



学校応援団 新入学児童の見守り活動

波田地区学校応援団では、4月8日から13日までの4日間にわたり、小学校新入学児童の下校時の見守り活動を実施しました。団員が8つのグループに分かれて、学校から児童とともに安全確認をしながら、保護者が迎え出るところまで一緒に下校しました。

今年入学した新1年生は107名で、徒歩による登下校にまだ慣れていないため、思わぬ行動を取ってしまうことがあります。自動車での通勤や買い物の途中に児童の登下校を見かけた際は、必ず徐行し、児童の安全に十分配慮していただきますようお願いいたします。横断歩道で児童から元気よくお礼を言われた際は、笑顔で会釈を返していただけると児童の安心感が高まります。地域全体で温かく見守りましょう。



(見守り活動の様子)

現在、波田地区学校応援団は、52名11団体です。下校時の見守りのほか、給食時における交流ボランティアなどの教育活動支援も行っています。活動にご協力いただける方は、まちづくり協議会へご連絡ください。

扇子田運動公園 新愛称決定

3月30日、扇子田運動公園にて「タカサワ通商 SENSUDA Park」ネーミングライツセレモニーが開催されました。住民・関係者が一堂に会し、公園の新たな愛称が正式に発表されました。

ネーミングライツ(命名権)事業とは、松本市とパートナー企業が協力し、市が所有する公共施設に企業名やブランド名などの愛称を付ける制度です。ネーミングライツ料は、施設の運営費やサービス向上に活用されるため、利用者の利便性・快適性が高まることが期待されます。

パートナー企業であるタカサワ通商株式会社は、オフィス製品の販売など幅広く事業を展開しています。特に福祉分野では、公園の近隣に住宅型有料老人ホームを運営し、地域福祉に大きく貢献しています。新愛称の「タカサワ通商 SENSUDA Park」には、地域の皆様はもちろん、国内外から訪れる多くの方々にとって分かりやすく、親しみやすい施設であってほしいという願いが込められています。



(ネーミングライツセレモニーの様子)

今後も、世代を問わず多くの皆様の笑顔が集う場所として、地域のスポーツ・レクリエーション環境が一層充実し、住みやすいまちづくりがさらに進むことが期待されています。

【協力者募集】

草刈りボランティア 地区の環境美化・保全に向け、ボランティアを募集しています。

■実施日及び整備内容

6月13日(土)	オオハンゴンソウ駆除(水沢地籍)
6月27日(土)・8月29日(土)	波田堰沿い万葉植物園

■時間 午前8時から午前10時頃まで ■申込先 波田まちづくり協議会事務局(Tel.92-3001)

